

# ベトナムの労働を取り巻く現状



# ベトナムの労働を取り巻く現状



## まえがき

本書の目的は、平成 27～28 年度に実施したベトナム労働事情調査結果をもとに、ベトナムの労働を取り巻く現状を整理し、ベトナムに進出する企業の円滑な経営に必要な情報を提供することである。

ベトナムには 2017 年 10 月時点で 1,816 の日系企業が進出しており（拠点数）、進出先としては世界で 6 番目に多い（外務省「海外在留邦人数調査統計」）。人口は 9,000 万人を超え、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加、ASEAN（東南アジア諸国連合）経済共同体（AEC）の発足などにより、経済活動の活性化も期待されるなかで、生産の拠点、あるいは有望な消費市場としての関心が年々高まっている。

一方、1 時間または 1 日当たりの最低賃金が明確でないなど労働法制が整備されていなかったり、「賃金の当月払い」という政策措置が突如として発表・実施されて労務の現場に混乱が生じたり、外国企業が同国で経営活動を行うに当たって不安とする要素も少なくない。

本書がベトナムの労働市場や労働政策を理解するうえで、関係者の参考となれば幸いである。

2019 年 3 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構  
理事長 樋口 美雄

## 執筆 者

氏 名	所 属	担 当
稲川 文夫	元中央職業能力開発協会	第 3 章
上東 亘	渥美坂井法律事務所	第 3 章第 8 節、第 4 章、 第 5 章、第 6 章
川畑 康治	神戸大学	第 2 章
斉藤 善久	神戸大学	第 4 章、第 5 章、第 6 章
石井 和広	労働政策研究・研修機構	第 1 章、第 3 章第 7 節、 第 7 章

# 目次

## 第1章 社会と政治の概況

1 略史	1
2 ベトナム社会の特徴	5
3 政治概況	7

## 第2章 経済の概況

1 GDP	11
2 人口	13
3 産業	20

## 第3章 労働市場と人材育成

1 学校教育	27
2 職業訓練	30
3 労働市場と職業訓練	41
4 職業教育と職業訓練	42
5 職業技能評価・資格制度	44
6 大学、職業短大の事例	59
7 職業紹介制度	64
8 外国人労働者	66

## 第4章 労働契約・労働条件

1 労働契約	73
2 試用期間	78
3 パートタイム労働者	79
4 契約更新ルールと無期転換	80
5 最低賃金	81
6 就業規則	85
7 労働時間・割増賃金制度	86
8 賃金テーブル	92

9	懲戒	94
10	労働契約の終了	96
11	労働者派遣制度	99
12	女性労働者保護	99
13	障害者雇用対策	100
14	定年制度	102

## 第5章 社会保障

1	社会保険制度	105
2	労災補償制度	107
3	育児休業制度	108
4	失業保険制度	109

## 第6章 労使関係

1	労働者代表システム	111
2	企業内労働組合	111
3	団体交渉・労働協約	112
4	労働紛争解決システム	113
5	個別的労働紛争の実態	114
6	集団的労働紛争の実態	115

## 第7章 日系企業における人事労務管理

1	募集・採用・配置	121
2	離転職・定着	123
3	人事労務管理	124
4	人材育成	129
5	労働組合、労使関係	130
6	懲戒処分	132

	参考文献	133
--	------	-----

ベトナム社会主義共和国  
略地図

